



## あけましておめでとございます

14日間の冬休みが終わり、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。いつも思いますが、子どもたちの元気な声を聞くと、学校に再び命が吹き込まれたようなうれしい気持ちになります。

令和3年は丑（うし）年。牛は古くから農業などで人々を助けてきた動物であり、大変な作業も最後までこつこつと手伝ってくれます。

また「丑」という文字は「芽が種の中で伸びることができない状態」

を表しているそうです。そんなところから、丑年は「こつこつ我慢する（耐える）」、「発展する前ぶれが起きる（芽が出る）」を表す年と言われているようです。もう少しこのコロナ禍を耐え忍び、明るい未来の「光」が見えてくる年になることを心から願いたいと思っています。

さて、1年のスタートです。みなさんは、どのような1年にしたいとおっしゃっているのでしょうか。ぜひ、次の3つをがんばり、みなさんにとって去年よりもよい年になることを期待しています。

まず『目標をもつこと』です。自分のできそうなことを選び、がんばろうと思う目標を作りましょう。次に、そのために『何をするか決めること』です。なるべく簡単にできることを見つけるとよいですね。最後に、それを『努力して続けること』です。続けるためにはあまりハードルを高くしないで、少しがんばればできそうな目標を作りましょう。努力して目標をクリアできれば、きっと大きな自信になりますよね。おうちの人や先生と相談しながら、ぜひできそうな目標を考え、取り組んでみてください。

さあ、今年度もあと3か月。この期間はいちばん短く、あっという間に月日が流れてしまいます。3年生はあと37日、新たなステージへの準備を。1・2年生はあと52日、次の学年への準備を。そして今の仲間と過ごす最後の期間です。3月最後の日を迎えたとき、一人一人がいちばんよい自分、それぞれの学級がいちばんよい学級で終われるよう、一日一日を大切に、仲間と力を合わせてがんばってください。



そして、引き続き感染症対策（検温、マスク、換気、手洗い、消毒）を行い、コロナに負けない生活に努めましょう。

保護者や地域の皆様におかれましても、新たなよい年を迎えられたことと思います。豊岡中は、子どもたちのよりよい成長のために教職員一同努力してまいりたいと思いますので、本年も昨年と変わらぬご理解・ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

